

会社名 (株)チノー 農事開発課
連絡先 023-607-2103

技術(機械)名:園芸施設環境観測器 プラントモニタ

概要

- ・農業ハウス内の栽培環境(気温、湿度、飽差、CO₂濃度、日射量等)を計測し、本体にロギング
- ・さまざまな端末でモニタリングできる＝汎用
 - ①スマホやノートPCのWi-Fiで簡易モニタリングができる
 - ②有線LANで接続したPCでモニタリングできる
 - ③施設園芸の共通規格UECSでのモニタリングやデータ活用ができる(クラウド対応可能)
 - ④FTPサーバ内蔵、UDP対応でクライアント機能のあるPLC等でデータ活用できる

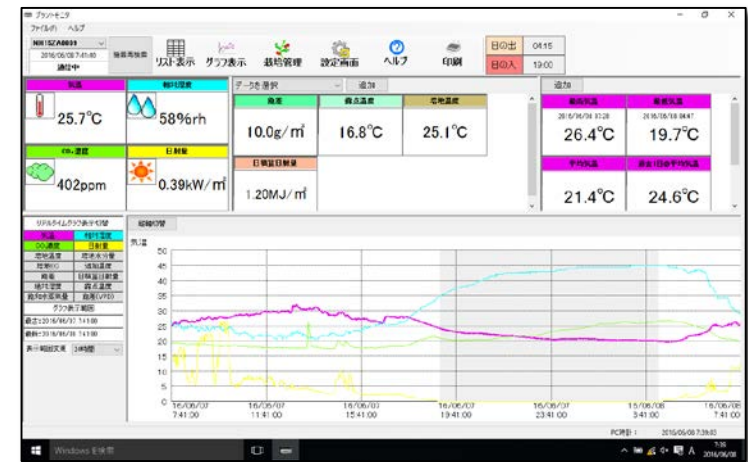
効果

- ・農業ハウス環境計測器の機能(環境の見える化)により、増収・作物品質向上に直結する環境把握ができる
- ・UECSやFTP、UDP等オープンな通信手順でモニタリングやデータ取得が可能のため、弊社以外のシステムにも接続できるので、データの活用用途が広がる
- ・本体に約10年間分のデータが蓄積できるため クラウドサービスだけでは困難な長期データの保管や1分間隔などの詳細データの運用ができる

写真、図表等



【 図:プラントモニタ本体外観 】



【 図:PCアプリケーション モニタリング画面 】